

問 災害と自治体間競争を問う

答 地域力の向上が必要です



福嶋 斉

問 河川の増水時にダム的大量放水はあったのか、又、カヌーの催しの為、事前に減水しなかったのですか。

市長 引原ダムは県の管理であり適正に管理をしていたと報告がありました。

問 機能する自主防災組織の確立が必要と考えるがいかがですか。

市長 地域力の向上が大事であり消防団、自治会に支援していきたいと考えています。

問 姫路市、たつの市との各自治体間競争がはじまっています。税金、公共料金、行政サービスの問題、福祉、医療の充実度すべての優劣が明確になったとき他市への移住がはじまり人口が減少します。宍粟市の未来の展望についてお伺いします。

市長 魅力あるまちづくりを力を入れます。市民一人一人の積極的な姿勢が必要であり地域力の向上こそ必要不可欠です。市として地域振興基金による支援策を早急に具体化したと考えています。宍粟の自然は大きな財産であり観光面でアピールしていきたい。暮らしやすさの観点から福祉、サービス、少子化施策など検討しながら進めて参ります。



引原ダム

編集後記

この夏の記録的な豪雨は、西播磨全域を襲い、自然の力に恐れおのきひれ伏すばかりでした。

幾日か過ぎ、多くの支援と励ましで立ち上がろうとされている人々・・・宍粟の歴史にも残るほどの災害でありましたが、希望を失うことなく今こそふるさと宍粟を守る””

こんな思いの方がたくさんおられると思います。今年の初冬に猛威をふるうと予想されるインフルエンザ、これにも細心の注意が必要です。

このたびの災害とインフルエンザは人間のおこりをいさめ、知恵と勇気を問うているように思えてなりません。人とひと隣人が手を取り合い、知恵と勇気と優しさを出し合い、今こそふるさと宍粟を守ろう””そんな思いで編集しました。ご愛読願います。

広報委員一同



編集会議中の広報委員